

令和6年度 第1回熊本大学武夫原会理事会議事概要

1. 日 時 令和6年6月22日(土) 14:00~15:30
2. 場 所 熊本城ホール 小会議室G
3. 出席委員
会 長 村田信一(昭48法)
副会長 深町公信(昭57法)、野口恭子(昭57文)
常任理事 神崎芳郎(昭40法)、徳永隆裕(昭50法)、野口健一郎(昭57文)、
福本哲也(昭60法)、磯田 淳(昭58法)、坂田二郎(平1法)、
井口英樹(昭63法)
理 事 岡本俊秀(昭49法)、土持正弘(昭52法)、白橋大信(昭50法)、
森 正人(昭46文)、坂本光陽(平3文)、坂井欣典(平12文)、
吉本英俊(昭45法)、河崎陽一郎(平2法)
監 事 荒川浩二(昭59法)

3. 議 題

(1) 第1号議案 令和5年度事業報告案について

令和5年度事業報告案について、資料に基づき審議した結果、特に異議はなく、提案のとおり承認されました。

(2) 第2号議案 令和5年度一般会計及び特別会計決算案について

令和5年度一般会計及び50周年基金特別会計に係る決算案について、資料に基づき審議した結果、特に異議はなく、提案のとおり承認されました。

(3) 第3号議案 令和6年度事業計画案について

令和6年度事業計画案について、資料に基づき審議した結果、特に異議はなく、提案のとおり承認されました。

(4) 第4号議案 令和6年度一般会計及び特別会計予算案について

令和6年度一般会計及び50周年基金特別会計に係る予算案について、資料に基づき審議した結果、特に異議はなく、提案のとおり承認されました。

(5) 第5号議案 役員選任案について

令和6年度役員・理事の選任案について、深町公信副会長(昭57法)を会長に、徳永隆裕常任理事(昭50法)及び野口健一郎常任理事(昭57文)を副会長に、野口恭子副会長(昭57文)を理事に選任し、寺野慎吾理事(昭59法)を府高隆理事(平1法)に交替することについては、特に異議はなく、提案のとおり承認されました。

また、村田信一会長(昭57法)は、顧問に就任するとともに、熊本大学の委員会組織において、武夫原会を代表する形で対応することが確認されました。

資料

○第1号議案 令和5年度事業報告案

(資料 P1~P4)

- 第2号議案 令和5年度一般会計及び特別会計決算案 (資料 P5～P6)
- 第3号議案 令和6年度事業計画案 (資料 P7～P10)
- 第4号議案 令和6年度一般会計及び特別会計予算案 (資料 P11～P12)
- 第5号議案 役員選任案 (資料 P13)

以 上

令和6年度 第1回熊本大学武夫原会理事会 次第

日 時 : 令和6年6月22日(土) 14:00～

場 所 : 熊本城ホール 小会議室G

議 題

- | | | |
|-------|--------------------|--------------|
| 第1号議案 | 令和5年度事業報告案 | (資料 P1～P4) |
| 第2号議案 | 令和5年度一般会計及び特別会計決算案 | (資料 P5～P6) |
| 第3号議案 | 令和6年度事業計画案 | (資料 P7～P10) |
| 第4号議案 | 令和6年度一般会計及び特別会計予算案 | (資料 P11～P12) |
| 第5号議案 | 役員選任案 | (資料 P13) |

報 告

その他

配布資料

○熊本大学武夫原会令和5年度事業報告(案)ほか

<令和5年度活動基本方針>

- I. 大学(学部)連携・支援強化
- II. 同窓会活動の活性化
- III. 効率的かつ開かれた事務局づくり

【I. 大学(学部)連携・支援強化に係る事業】**(一般会計)**

○ 文学部・法学部との支援・連携

- ① 現役学生を主たる対象とした講演会等の開催(予算額:10万円)

令和5年度は実績なし

- ② 寄附講義(予算額:15万円(県外講師の旅費支援))

同窓会会員講師による特別講義の実施。法学部の正式カリキュラムとして位置づけられ、単位も認定している。(科目名:特殊講義「法学部生のキャリアデザイン」)

・実施期間:令和5年度後期、6コマ(9月27日~1月24日)

・講師:別紙1参照

・支出経費:70,300円

- ③ 学部充実費(予算額:20万円)(例年どおり)

各部局からの要請に応じ、次の事業に支援した。

・文学部:学生の教育・研究のための消耗品等の購入経費

・法学部:スポーツ大会開催に係る経費と参加学生に対する飲み物等の購入経費

・社文教:紀要「熊本大学社会文化研究」の出版経費

・支出経費:210,000円(文学部、法学部、社文教へ各70,000円)

(50周年記念基金特別会計)

○ 学生へのグローバル化推進協力事業の支援(予算額:250万円)

令和5年度は実績なし

(武夫原教育・研究支援基金募集の再開)

- 「武夫原教育・研究支援基金(平成30年度創設)」の募集を再開し、文学部・法学部・社文教の学生の教育・研究を引き続き支援するため、第32号会報に同事業の納付書を同封し、送付した。

この基金に集まった寄附金は、大学において学生の教育・研究を支援する事業に活用される予定。

・支出経費:「振替用紙」印刷経費は、次項の「会報印刷等」に含む。

【参考:武夫原教育・研究支援基金残額(R5年度末) 2,325,100円】

【参考:武夫原教育・研究支援基金寄附額(R5年度) 40,000円】

【II. 同窓会活動の活性化に係る事業】**(一般会計)**

1. 会報の充実(昨年度と同程度を確保)

会報印刷等(予算額:1,924,500円(印刷:930,500円、発送:900,000円、消費税:94,000円))

会報第32号を令和6年3月末に14,100部発行し、12,534件(卒業生:10,865件、文学部生:742件、法学部生:858件、社文教生:69件)発送した。

・支出経費:2,068,948円(印刷等費用:901,205円、送料:978,857円、消費税等:188,886円)

2. 地域武夫原会との連携強化

①総会開催に係る経費の支援(予算額:40万円)

名簿管理の重要な情報収集の機会である地域武夫原会総会開催に伴う作業をプリンティングサービスに依頼して行う場合は、費用(発送、回収、集計など)の一部を予算の範囲内で支援する。

令和5年度は9月9日に開催された関西武夫原会、10月7日に開催された東京武夫原会及び11月17日に開催された福岡武夫原会に、次のとおり支援を行った。

・支出経費: 297,695円(関西:127,474円、東京:141,429円、福岡:27,912円、振込880円)

②地域武夫原会活動の活性化支援(予算額:50万円)

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、活動が縮小されていた各地域武夫原会の活動の支援を目的に、令和5年度は9月9日に開催された関西武夫原会、10月7日に開催された東京武夫原会及び11月18日に開催された鹿児島武夫原会に会場、機器等の借りに係る経費の一部の支援を行った。

・支出経費: 341,650円(関西:157,575円、東京:160,855円、鹿児島:23,220円)

3. 名簿管理システムの充実と活用

①名簿管理システム管理・運用費(予算額:22万円)

②名簿システムの手引書をWeb上に掲載し、名簿情報の充実を図った。

・支出経費: 218,130円(名簿管理システム管理・運用費)

4. 理事会・役員会・委員会活動の活性化(予算額:21.5万円)

・理事会

令和5年7月1日に開催。

・支出経費: 49,700円(理事会旅費45,000円、熊大駐車料金4,700円)

・三役会

第1回令和5年6月20日、第2回令和6年2月24日に開催。

・支出経費: 43,600円(会場使用料:3,600円、三役会旅費40,000円)

5. 同窓会連合会との連携

①熊本大学同窓会連合会への負担金支出(予算額:12万円)

・支出経費:120,000円(例年同額負担)

②卒業生表彰に関する人選と経費負担(予算額:20万円(旅費、記念品代))

・支出経費:11,550円(1名を表彰、旅費支援及び記念品代)

③連合同窓会への参加

村田会長が次のとおり参加(旅費は大学負担)

・令和5年5月27日 東京連合同窓会

・令和5年9月30日 九州連合同窓会

6. 地域武夫原会交流事業(予算額:10万円)

地域武夫原会総会に熊大武夫原会及び他の地域武夫原会等から出席するなど、同窓会の交流等に必要な旅費の一部を支援(ただし、地域武夫原会からの案内による場合のみとし、かつ、代表者1名のみ)するものであり、次のとおり支援を行った。

・支出経費: 80,660円

(内訳:関西武夫原会:村田会長20,000円、神崎東京武夫原会会長15,000円

:東京武夫原会:村田会長20,000円、岡本関西武夫原会会長15,000円 振込660円

:福岡武夫原会:村田会長5,000円 :鹿児島武夫原:深町副会長5,000円)

7. ホームページの管理・運用(予算額:145,200円)

昨年度に引き続き、管理・運用に係る費用を支出した。

・支出経費:145,200円(管理費(税込):12,100円×12か月分)

8. 現役学生への会費納入案内の強化(会費納入率の向上)(会費収入見込額:378万円、270名)

・在学生に対する、武夫原会活動のアピール強化(寄附講義)

・新入生への入学案内等送付時に同封している武夫原会入会案内の改善

→入会案内用パンフレットの追加制作(予算額:12万円)

・支出経費:129,750円

・入部式(令和5年度以降)での説明強化

・50周年基金による在学生へのグローバル人材育成事業を通じた説明強化

・未納入者への年度途中での再呼び掛け(督促)

→法学部振興会と同時に納付書を送付した。

・会費収入額:3,579,672円(259名分:対前年比38名、約52万円増加)

【Ⅲ. 効率的かつ開かれた事務局づくり】

(一般会計)

○ 武夫原サロンの活性化および事務局運営の効率化

・事務局人件費(予算額:120万円)

・支出経費:1,012,410円

・事務雑費(消耗品、郵送料等)(予算額:10万円)

・支出経費:40,123円

※毎水曜日 時間は、いずれも5限目（16:25～17:55）

講義日	講師氏名	卒年	講師所属等	推薦者
令和5年9月27日	村田 信一	昭48 法	熊本県信用保証協会 会長 武夫原会会長	
11月8日	里野 愛美	平23 法	肥銀ビジネス教育株式会社 IT教育部	熊本武夫原会
11月15日	神元 佳子	平2 文	麒麟ビバレッジ株式会社 人事総務部長	東京武夫原会
12月13日	園川 隆秀	昭55 法	株式会社ビジブル 社外監査役 他	関西武夫原会
12月20日	曾根田 満	昭48 法	元出光興産株式会社 取締役 東京武夫原会事務局長	東京武夫原会
1月17日	渋谷 勝也	平6 法	NTT西日本エンタープライズビジネス営業部 地域活性化推進担当 担当部長	熊本武夫原会

※所属・職名等は講義当時のもの

第2号議案

熊本大学武夫原会一般会計 令和5年度決算案

(収入の部)

事項	収入額	備考	令和5年度予算額
前年度繰越金	11,103,430		11,103,430
会費	3,579,672	259名分	3,780,000 (270名分)
会報維持費	1,848		0
利息	92		100
合計	14,685,042		14,883,530

(支出の部)

事項	支出額	備考	令和5年度予算額
会報等印刷代等	901,205	14,100冊	930,500
(内訳)	296,100	会報印刷代	280,000
	118,550	宛名出力(10円×11,855部)	87,500
	130,405	ポリ封筒(11円×11,855部)	125,000
	165,970	封入作業(14円/1部×11,855件)	180,000
	0	寄附のお願い印刷(武夫原教育・研究 支援基金)(6円×13,000部)	78,000
	172,900	振替用紙(基金)(13円×13,300部)	169,000
	0	振替用紙(武夫原会費) (11円×1,000部)	11,000
	17,280	配送費(郵便局持込み×1件)	0
会報郵送料	978,857		900,000
(内訳)	884,400	ゆうメール(75円×11,792件)	
	94,457	定形外郵便(127.30円×742件)	
消費税(10%)・振込手数料	188,886		94,000
(会報関係小計)	2,068,948		1,924,500
地域武夫原会総会開催支援	297,695	プリンティングサービス	400,000
地域武夫原会活動活性化支援	341,650		500,000
(地域武夫原会連携強化関係小計)	639,345		900,000
名簿管理システム管理・運用費	218,130	プリンティングサービス	220,000
名簿管理システム手引書印刷、発送費	0		0
(名簿管理システム関係小計)	218,130		220,000
講演会費用	0		100,000
寄附講義	70,300		150,000
学部充実費	210,000		200,000
会議費等	93,300	役員会(旅費含む)	215,000
熊大同窓会連合会関係費用	120,000	年会費	120,000
卒業生表彰に関する経費	11,550	記念品代、旅費	200,000
旅費補助	80,660	地域同窓会との交流に係る旅費	100,000
ホームページ管理・運用費	145,200	12,100/月	145,200
入会案内用パンフレット等制作費	129,750	パンフレット等印刷費	120,000
人件費等	1,012,410	事務職員給与	1,200,000
事務雑費	40,123	消耗品等	100,000
(その他小計)	1,913,293		2,650,200
支出合計	4,839,716		5,694,700
次年度繰越金	9,845,326		9,188,830
合計	14,685,042		14,883,530

令和5年度の決算は、監査の結果、正当であると認めます。

令和6年5月29日

熊本大学武夫原会 監事
監事

岸本清一
荒川浩二



熊本大学武夫原会50周年記念基金特別会計 令和5年度決算案

(収入の部)

事項	収入額	備考	令和5年度予算額
前年度繰越金	24,953,052		24,953,052
令和5年度納入額	0		0
(小計)	24,953,052		24,953,052
利息(肥後銀行分)	44		
〃 (ゆうちょ銀行分)	22		
〃 (熊本銀行分)	78		
(利息小計)	144		150
合計	24,953,196		24,953,202

(支出の部)

事項	支出額	備考	令和5年度予算額
グローバル人材育成事業	0		2,500,000
支出合計	0		2,500,000
次年度繰越金	24,953,196		22,453,202
合計	24,953,196		24,953,202

令和5年度の決算は、監査の結果、正当であると認めます。

令和6年5月29日

熊本大学武夫原会 監事 岸本 清一

監事 荒川 浩二



<令和6年度活動基本方針>

- I. 大学(学部)連携・支援強化
- II. 同窓会活動の活性化
- III. 効率的かつ開かれた事務局づくり

【I. 大学(学部)連携・支援強化に係る事業】**(一般会計)**

- 文学部・法学部との支援・連携
 - ①現役学生を主たる対象とした講演会等の開催(予算額:10万円)(例年どおり)
 - ・文学部、法学部及び社文教と連携した施策の実施
 - ・対象:文学部、法学部及び社文教学生
 - ②寄附講義
 - ・同窓会会員講師による特別講義の実施(予算額:15万円(県外講師の旅費支援))
令和6年度後期、6コマ(90分/1コマ)
 - ③学部充実費(予算額:20万円)(例年どおり)
 - ・文学部、法学部、社文教の要請に応じ支援

(50周年記念基金特別会計)

- 武夫原会チャレンジ事業の支援(新規)
 - ・50周年基金による文学部、法学部及び大学院社会文化科学教育部の学生が行う主体的、挑戦的な取組みに対し支援を行う。
(50周年基金特別会計 予算額:90万円)

(武夫原教育・研究支援基金募集の再開)

- 「武夫原教育・研究支援基金(平成30年度創設)」の募集を継続し、文学部・法学部・社文教の学生の教育・研究を引き続き支援するため、会報に同事業の納付書を同封し、送付する。

【II. 同窓会活動の活性化に係る事業】**(一般会計)**

- 1. 会報の発行
 - 会報印刷等(予算額:2,073,000円(印刷及び発送経費))
送料のアップなど費用の増加が見込まれ、これに対応するため、4色カラーをモノクロにしたり、デザイナーの変更、さらにはメールアドレスを登録してある会員にはメール送信で送り、発送をやめることも検討する。
- 2. 地域武夫原会との連携強化
 - ①総会開催に係る経費の支援(昨年度と同額)
名簿管理の重要な情報収集の機会である地域武夫原会総会開催に伴う作業をプリンティングサービスに依頼して行う場合は、費用(発送、回収、集計など)の一部を予算の範囲内で支援する。また、諸般の事情により総会を中止する場合の連絡等についても同様の措置を行う。
(一般会計 予算額:40万円)

②地域武夫原会活動の活性化支援(昨年度と同額)

各地域武夫原会の活動の支援を目的とした費用を計上する。具体的には、地域武夫原会の会合を開催するための会場、機器等の借りに係る経費の一部を予算の範囲内で負担する。

(一般会計 予算額:50万円)

3. 名簿管理システムの充実と活用(昨年度と同額)

名簿管理システム管理・運用費(予算額:22万円)

4. 理事会・役員会・委員会活動の活性化(予算額:20万円、旅費、会場借料)

対面による開催とするが、Webでの参加を推進する。

5. 同窓会連合会との連携

①熊本大学同窓会連合会への負担金支出(予算額:0万円 6年度から負担金廃止)

②卒業生表彰に関する人選と経費負担(予算額:20万円(旅費、記念品代))

③連合同窓会への参加(熊本大学同窓会連合会会長として、熊本大学の様々な会議や行事等へ参加する。旅費は大学負担)

6. 地域武夫原会交流事業(予算額:20万円)

地域武夫原会総会に熊大武夫原会及び他の地域武夫原会等から出席するなど、同窓会の交流等に必要な旅費の一部を支援(ただし、地域武夫原会からの案内による場合のみとし、かつ、代表者1名のみ)。

(別紙2「令和6年度の旅費について(案)」参照)

7. ホームページの管理・運用(昨年度と同額)

現在、本会では、ホームページ管理業者による管理・運用を行っており、管理・運用に係る費用を予算計上する。

(予算額:145,200円(管理費(税込):12,100円×12か月分))

8. 現役学生への会費納入案内の強化(会費納入率の向上)

武夫原会費納入率の向上のための様々な施策を実施する。現役学生の意見等を積極的に活用し、効果的な実施策を策定・実施する。

・新入生への入学案内等送付時に同封している武夫原会入会案内の改善

→入会案内用パンフレットの追加制作(予算額:12万円)

・入部式での説明強化

・在学生に対する、武夫原会活動のアピール強化(講演会、寄附講義)

・50周年基金による在学生への武夫原会チャレンジ事業を通じた説明強化

・未納入者への年度途中での再呼び掛け(督促):会報発送時の督促状送付など。

・会費収入見込み額:378万円(270人分、新入生の7割程度を見込む)

9. 大同窓会の開催(予算額:20万円:講師旅費等)

本年11月4日に熊本大学で開催されるホームカミングデーに併せて、6年ぶりの開催を予定。

【Ⅲ. 効率的かつ開かれた事務局づくり】

(一般会計)

○ 武夫原サロンの活性化および事務局運営の効率化

・事務局人件費(予算額:120万円)(例年どおり)

・事務雑費(消耗品、郵送料等)(予算額:10万円:昨年度と同額)

会議等への Web 参加と令和 6 年度の旅費について

令和 6 年 月 日熊本大学武夫原会理事会決定

会議等への Web 参加と令和 6 年度の旅費負担及び旅費の一部補助については、以下のとおりとする。

1 基本的考え方

財政緊迫の折、行事や各種事業については、極力早期に日程を確定し、日帰りが可能な設定に努めるものとする。

なお、当該旅行に係る交通費は、会員にあっては極力最小限で収まるように努めるものとし、会員以外にあっては同様に要請する（例えば、「早割り」や「ネット割り」などの割引料金を早期に予約する等）。

2 熊本大学武夫原会が実施する講演会等で、会員以外の講師等の旅費は、原則として実費額を負担する。

3 熊本大学武夫原会が実施する事業で、次に掲げる会員の旅費については、上限額の範囲内で、航空機又は新幹線等の JR の実費額（以下「交通費」という。）を負担する。なお、交通費の上限額及び宿泊費等の額は、別に定める。（上限額、交通雑費、宿泊費等については、内規で定めることとします。）

ア 熊本大学武夫原会が実施する講演会の県外からの講師の旅費

イ 熊本大学による卒業生表彰の県外からの受賞者の旅費

ウ 熊本大学武夫原会の代表者として参加する会長及びその代理者の県外への旅費

4 理事会、寄附講義等は、可能な限り Web を活用し、県外はじめ遠方からの参加は Web 参加を原則とするが、やむを得ず会場での参加が必要な場合で、会長が適当と認める場合の交通費は、前項と同様とする。

5 地域武夫原会相互の交流に係る旅費で、かつ、地域武夫原会からの案内によるものについては、代表者 1 名のみ以下の額を一部補助するものとする。

(1) 東京、名古屋、大阪 - 熊本 2 万円

(2) 東京 - 大阪 1 万 5 千円

(3) 九州内 5 千円

(4) その他は実情に応じて、交通費の半額程度を目安とする。

※その他、領収書の提出等、具体的手続き等については、内規で定めることとします。

令和6年度の旅費の取扱いについて（内規）（案）

1. 交通費（航空機又は新幹線等のJRに係る費用）の上限額について

交通費の上限額は、以下のとおりとする。

① 航空機利用の場合

当該旅行実施時期の航空券最高額（フレックス料金）の7割

② JR利用の場合

ネット予約料金の額

2. その他の旅費について

① その他の交通雑費

最寄りの駅、空港までの交通費等については、当該旅行当たり4千円

② 宿泊費

宿泊が必要と認められる場合の宿泊費は1万円を上限とする。なお、令和6年度の旅費について第3項でパック料金による旅行の場合は、当該旅行代金から5千円を控除した額を実費額とする。

3. 旅費の支給手続きについて

旅費の支給手続きに当たっては、原則として、交通費及び宿泊費の領収書又はこれらの金額がわかる書類を事務局に提出するものとする。なお、千円未満の端数は切り上げるものとする。

第4号議案

熊本大学武夫原会一般会計 令和6年度予算案

(収入の部)

事項	収入予算額	備考	令和5年度決算額
前年度繰越金	9,845,326		11,103,430
会費(見込)	3,780,000	14,000円×270人分	3,579,672 (259名分)
会報維持費	0		1,848
利息	90		92
(収入の部)			
合計	13,625,416		14,685,042

(支出の部)

事項	支出予算額	備考	令和5年度決算額
会報等印刷代等	904,000	14,100冊	901,205
(内訳)	297,000	会報印刷代	296,100
	119,000	宛名出力(10円×11,855部)	118,550
	131,000	ポリ封筒(11円×11,855部)	130,405
	166,000	封入作業(14円/1部×11,855件)	165,970
	0	寄附のお願い印刷(武夫原教育・研究支援基金)(6円×13,000部)	0
	173,000	振替用紙(基金)(13円×13,300部)	172,900
	0	振替用紙(武夫原会費)(11円×1,000部)	0
	18,000	配送費(郵便局持込み×1件)	17,280
会報郵送料	980,000		978,857
(内訳)		ゆうメール(75円×11,792件)	
		定形外郵便(127.30円×742件)	
消費税(10%)・振込手数料	189,000		188,886
(会報関係小計)	2,073,000		2,068,948
地域武夫原会総会開催支援	400,000	プリンティングサービス	297,695
地域武夫原会活動活性化支援	500,000		341,650
(地域武夫原会連携強化関係小計)	900,000		639,345
名簿管理システム管理・運用費	220,000	プリンティングサービス	218,130
(名簿管理システム関係小計)	220,000		218,130
講演会費用	100,000		0
寄附講義	150,000		70,300
学部充実費	200,000		210,000
会議費等	50,000	会場借料等	93,300
熊大同窓会連合会関係費用	0	年会費(負担金廃止)	120,000
卒業生表彰に関する経費	200,000	記念品代、旅費	11,550
旅費補助	200,000	地域同窓会との交流に係る旅費	80,660
ホームページ管理・運用費	145,200	12,100/月	145,200
入会案内用パンフレット等制作費	120,000	パンフレット等印刷費	129,750
大同窓会開催経費	200,000	講師旅費等(11月4日)	0
人件費等	1,200,000	事務職員給与	1,012,410
事務雑費	100,000	消耗品等	40,123
(その他小計)	2,665,200		1,913,293
支出合計	5,858,200		4,839,716
次年度繰越金	7,767,216		9,845,326
合計	13,625,416		14,685,042

熊本大学武夫原会50周年基金特別会計 令和6年度予算案

(収入の部)

事項	収入予算額	備考	令和5年度決算額
前年度繰越金	24,953,196		24,953,052
令和6年度納入見込額	0	50周年基金終了のため	0
利息	150		144
合計	24,953,346		24,953,196

(支出の部)

事項	支出予算額	備考(支払先)	令和5年度決算額
武夫原会チャレンジ事業	900,000	文学部・法学部・社会文化科学教育部	0
予備費	24,053,346	次年度繰越見込み	24,953,196
合計	24,953,346		24,953,196

令和6年度熊本大学武夫原会役員・理事名簿

(任期：令和6年7月17日～令和7年7月16日)

		役職	担当	氏名	卒年、回	学部	所属等
1	1	会長	会長	深町 公信	昭和57年、30回	法科	熊本大学名誉教授
2	1	副会長	総務関係 地域間連携事業 会員名簿管理	徳永 隆裕	昭和50年、23回	法科	熊本武夫原会会長
3	2	副会長	広報事業	野口 健一郎	昭和57年、30回	文科	
4	1	常任理事		神崎 芳郎	昭和40年、13回	法科	東京武夫原会
5	2	常任理事	総務関係 地域間連携事業 会員名簿管理	福本 哲也	昭和60年、33回	法学部	熊本大学大学院教育統括管理運営機構特任准教授
6	3	常任理事	広報事業	磯田 淳	昭和58年、31回	法科	くまもとDMC社長
7	4	常任理事	学部連携事業	澁谷 洋平	平11年、47回	法学部	熊本大学大学院人文科学研究部（法学系）准教授
8	5	常任理事	学部連携事業	坂田 二郎	平成1年、37回	法学部	株式会社肥後銀行 取締役監査等委員
9	6	常任理事	総務関係 地域間連携事業 会員名簿管理	井口 英樹	昭和63年、36回	法学部	熊本大学総務部長
10	1	理事		田尻 弘明	昭和45年、18回	法科	名古屋武夫原会会長
11	2	理事		岡本 敏秀	昭和49年、22回	法科	関西武夫原会会長
12	3	理事		岡部 憲昭	昭和54年、27回	法科	福岡武夫原会会長
13	4	理事		土持 正弘	昭和52年、25回	法科	宮崎武夫原会会長
14	5	理事		白橋 大信	昭和50年、23回	法科	鹿児島武夫原会会長
15	6	理事		森 正人	昭和46年、19回	文科	熊本大学名誉教授
16	7	理事		安田 公寛	昭和48年、21回	文科	社会福祉法人さくら保育園(元天草市長)
17	8	理事	(広報)	馬場 純二	昭和60年、33回	文学部	学校法人 開新学園 開新高等学校校長
18	9	理事		三澤 純	昭和62年、35回	文学部	熊本大学大学院人文科学研究部（文学系）教授
19	10	理事		坂本 光陽	平成3年、39回	文学部	(株)CSプランニング代表取締役社長
20	11	理事		坂井 欣典	平成12年、48回	文学部	税法) 東京会計グループ・税理士
21	12	理事		安田 宏正	昭和42年、15回	法科	熊本大学九州連合同窓会幹事
22	13	理事		吉本 英俊	昭和45年、18回	法科	司法書士
23	14	理事		西島 喜義	昭和50年、23回	法科	熊本市シルバー人材センター理事長
24	15	理事		田崎 龍一	昭和52年、25回	法科	九州看護福祉大学理事長
25	16	理事		林田 達	昭和58年、31回	法学部	九州会計サービス代表取締役
26	17	理事		宮本 成雄	昭和59年、32回	法学部	元熊本銀行
27	18	理事		府高 隆	平成1年、37回	法学部	熊本県理事
28	19	理事		山田 千鶴	平成5年、41回	法学部	熊本大学教育研究支援部自然科学系事務課副課長
29	20	理事		田邊 初帆	昭和63年、36回	法学部	株式会社肥後銀行
30	21	理事	(広報)	河寄 陽一郎	平成2年、38回	法学部	熊本県企画振興部地域振興課
31	22	理事		西川 毅	昭和60年、33回	法学部	九州ルーテル学院大学事務部長
32	23	理事		野口 恭子	昭和57年、30回	文科	九州連合同窓会監事
33	1	監事		岸本 清一	昭和51年、24回	法科	岩下兄弟株式会社 監査役
34	2	監事		荒川 浩二	昭和59年、32回	法学部	株式会社百花園 代表取締役社長

【顧問】

1	顧問		橋本 春男	昭和48年、21回	文科	
2	顧問		村田 信一	昭和48年、21回	法科	熊本大学同窓会連合会会長